



マニュアルの概要

May 30, 2007, OL-7201-05-J

このマニュアルでは、Cisco Network Registrar (CNR; Cisco ネットワーク レジストラ) Login Event Generator (LEG) を Solaris および Windows NT/2000 プラットフォームにインストールして設定する手順を説明します。

ここでは、次の項目について説明します。

- [対象読者 \(p.v\)](#)
- [マニュアルの変更履歴 \(p.vi\)](#)
- [マニュアルの構成 \(p.vii\)](#)
- [表記法 \(p.viii\)](#)
- [関連資料 \(p.viii\)](#)
- [マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、およびシスコのセキュリティ ガイドライン \(p.ix\)](#)

対象読者

このマニュアルは、CNR LEG コンポーネントのインストール、設定、保守を担当するシステム管理者およびインテグレータを対象としています。システム管理者およびインテグレータには、CNR の拡張機能や Cisco Service Control サブスクリバ管理およびサブスクリバ統合の概念についての知識が必要です。

マニュアルの変更履歴

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Release 3.1.0	OL-7201-05	2007年5月

変更点

- ログメッセージの詳細に関するセクションを追加（「[CNR ログメッセージ](#)」 [p.1] を参照）。

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Rel 3.0.5	OL-7201-04	2006年11月

変更点

- Release 3.0.5 への更新

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Rel 3.0.3	OL-7201-03	2006年5月

変更点

- Release 3.0.3 への更新

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Rel 3.0	OL-7201-02	2005年12月

変更点

- マニュアルの再編集。このリビジョンでの大幅な変更や新機能の追加はありません。

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Release 2.5.7	OL-7201-01	2005年5月

変更点

- このマニュアルの初版

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

表 1

章	タイトル	説明
第 1 章	CNR LEG の概要	Subscriber Manager (SM) CNR LEG ソフトウェア モジュールと、このマニュアルで使用する用語および概念について説明します。
第 2 章	CNR LEG のインストール	Windows および Solaris プラットフォームでの CNR LEG インストール手順を説明します。また、アンインストール手順も説明します。
第 3 章	CNR LEG と SM の設定	CNR LEG の設定と、CNR LEG を使ったサブスクライバ マネージャの設定について説明します。
第 4 章	CNR LEG の機能の仕様	CNR ログに書き込まれたログ メッセージについて説明します。
付録 A	CNR ログ メッセージ	CNR LEG の設計、ログ機能、トレース機能、および CNR LEG が実行する動作について説明します。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

- **太字**は、コマンド、キーワード、およびボタンを表します。
- *イタリック体*は、ユーザが値を指定するコマンド入力を表します。
- `screen` フォントは、画面の表示例を表します。
- **太字の screen** フォントは、ユーザの入力例を表します。
- 縦棒 (|) は、選択要素を区切るために使用されます。
- 角カッコ ([]) は、省略可能な要素を表します。
- 波カッコ ({}) は、必須の選択肢を表します。
- 角カッコ内の波カッコ ({{}}) は、省略可能な要素の中の必須選択肢を表します。



(注)

「*注釈*」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



ワンポイント・アドバイス

「*時間の節約に役立つ操作*」です。記述されている操作を実行すると時間を節約できます。



注意

「*要注意*」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



警告

「*危険*」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。

関連資料

この『*Cisco SCMS SM CNR LEG リファレンス ガイド*』は、シスコが提供する次のマニュアルと併用してください。

- 『*Cisco SCMS Subscriber Manager User Guide*』
- 『*Cisco Service Control Application for Broadband User Guide*』

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびシスコのセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、マニュアルに関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、および推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここには、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧が示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

